

令和6年10月4日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：指定通所介護事業所 陽だまり

施設種類：地域密着型通所介護

開催日時：令和6年9月27日（金）17時00分～18時00分

開催場所：指定通所介護事業所 陽だまり

出席者：

（人数）

利用者	1人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他（管理者、施設職員）			3人

【活動状況】

○利用定員や活動内容、特色について説明。

○直近2か月（7月・8月）の利用状況について報告。

コロナウイルス感染による欠席などがあり、利用者が減少した。

○ヒヤリハットについて

（地域住民の代表）ヒヤリハットとは何？

事故につながるような「ヒヤリ」「ハッ」とする状況のこと。

・今年の夏は特に暑く水分補給をすすめていたが、利用者さんの湯飲みが空になっていることに気付かなかった。→脱水にならないよう、少しずつ飲む回数を増やす。そのため湯飲みの中の量に注意する。

・利用料金を直接支払われるのを見て他の方が「私は払った？」と不穩になった。→皆さんが落ち着いて過ごされるように、他の方の目に付かない場所で支払ってもらう。

・食前の服薬があることを忘れ、食事が始まってから気付いた。→食前にお茶を出すので、湯呑みの側に薬を置いておくことで必ず職員の視界に入る。

転倒などの事故はなし。施設内に段差はあるが、だからこそ意識して歩かれる。

○ブログ、Facebook、機関紙の発行で啓発活動を行った。

営業日は毎日ブログを更新し、遠方に住むご家族にも喜ばれている。

自治会で機関紙を回覧してもらっている。

6月にキヌヤショッピングセンターで作品展を行った。お亡くなりになった利用者さんのご家族は繰り返し足を運んでくださった。

100歳の利用者さんから教わって作られた鍋敷きを展示したところ、私にも作って欲しいと希望があった。利用者さんのやりがいにつながった。

(知見を有する者)認知症カフェで大きな鍋で食事を作るので鍋敷きが欲しい。

(地域住民の代表)ちぎり絵のカレンダーもアピールになっていると思う。

カレンダーは高齢者福祉課のカウンターでも使用していただいている。

(利用者)楽しく通っている。祝日はお弁当が休みなので手作りの食事が出る。祝日の利用日が楽しみ。

【意見交換】

○(行政)手先を使った作業など、良い活動をされている。他の施設を訪問した際に施設のパンフレットがあった。居宅に配布し、利用者さんがサービスを選択する時の参考にしようと思う。

○次回、令和7年2月に開催予定。